

大正十年
要領多



天長元年 天仁二年 天長三年 天長四年
 元長元年 元長二年 元長三年 元長四年
 天長五年 天長六年 天長七年 天長八年
 天長九年 天長十年 天長十一年 天長十二年
 天長十三年 天長十四年 天長十五年 天長十六年
 天長十七年 天長十八年 天長十九年 天長二十年
 天長二十一年 天長二十二年 天長二十三年 天長二十四年
 天長二十五年 天長二十六年 天長二十七年 天長二十八年
 天長二十九年 天長三十年 天長三十一年 天長三十二年
 天長三十三年 天長三十四年 天長三十五年 天長三十六年
 天長三十七年 天長三十八年 天長三十九年 天長四十年
 天長四十一年 天長四十二年 天長四十三年 天長四十四年
 天長四十五年 天長四十六年 天長四十七年 天長四十八年
 天長四十九年 天長五十年 天長五十一年 天長五十二年
 天長五十三年 天長五十四年 天長五十五年 天長五十六年
 天長五十七年 天長五十八年 天長五十九年 天長六十年
 天長六十一年 天長六十二年 天長六十三年 天長六十四年
 天長六十五年 天長六十六年 天長六十七年 天長六十八年
 天長六十九年 天長七十年 天長七十一年 天長七十二年
 天長七十三年 天長七十四年 天長七十五年 天長七十六年
 天長七十七年 天長七十八年 天長七十九年 天長八十年
 天長八十一年 天長八十二年 天長八十三年 天長八十四年
 天長八十五年 天長八十六年 天長八十七年 天長八十八年
 天長八十九年 天長九十年 天長九十一年 天長九十二年
 天長九十三年 天長九十四年 天長九十五年 天長九十六年
 天長九十七年 天長九十八年 天長九十九年 天長第一百年

下七〇〇、



山本
 帝創事務

運士餐 11.22
 東京着 1.00

東京餐 8.15
 運子着 9.39

25 夜餐 (20)
 26 宿御着泊
 27 奈良着
 28 法隆寺
 27 奈良着
 30 又東京
 31 (1000)
 1 見去
 2 見去
 3 見去
 4 見去
 5 見去
 6 見去
 7 見去
 8 見去
 9 見去
 10 見去
 11 東京着

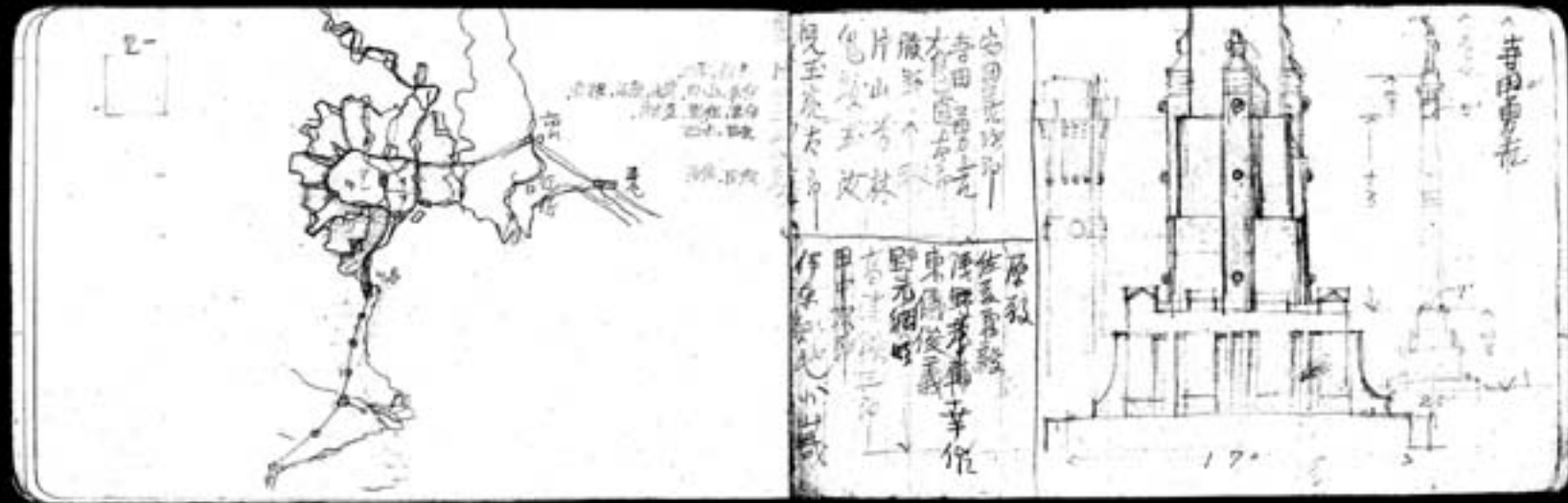


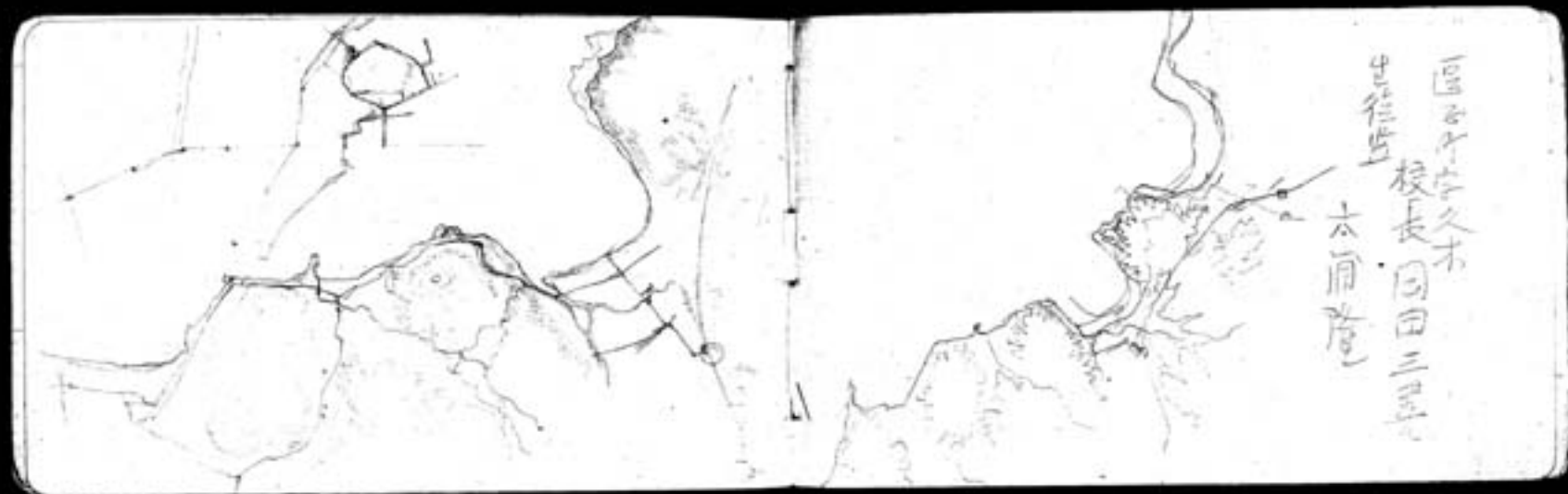
ベルリア交射せ
 C2
 ツヤレン電球

田町

25
 26
 27
 28
 29
 30
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11

火 10.





區子学久木
校長 岡田三三三
出徒監
六浦隆

全真教列祖

五祖 七真

紫少陽 2馬丹陽
鍾離權(祖) 3譚長真
呂洞賓(祖) 4劉長生
劉操 5邱長壽
王重陽 王王陽
柳廣宣
孫清淨

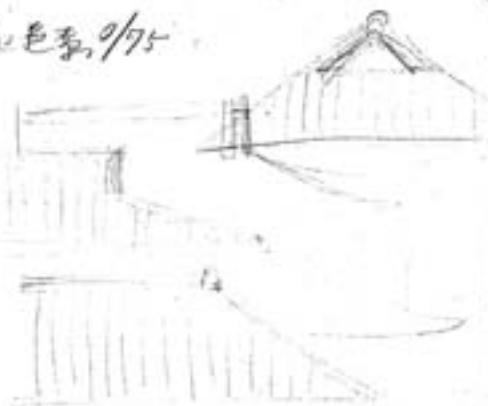
十八大師

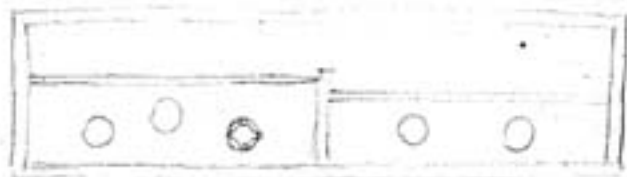
伊志平
李志常
宋德方 (松雲) 廣文學計(松雲)。
以下十五輩云

曹洞ハケレ 漢陽川元寺, 廬山定慧寺, 廬山棲賢寺, 荊州天慶寺
律ハ 南岳定慧山, 荊州照慶寺(南岳)
太原 傅弘一一金石造物多。

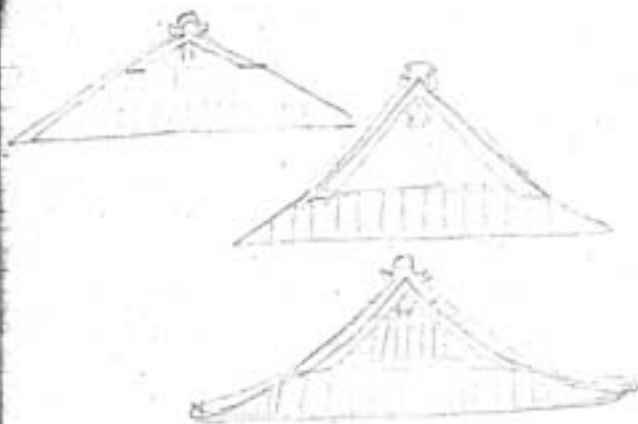
Kemogotoku = 血色系 9/75
巻 90

- 0
- 1- 柱列
- 2- 指違
- 3- 雁足
- 4- 窓
- 5- 女洋
- 6- 窓
- 7- 窓及仕乞
- 8- 左門
- 9- 踏工
- 10



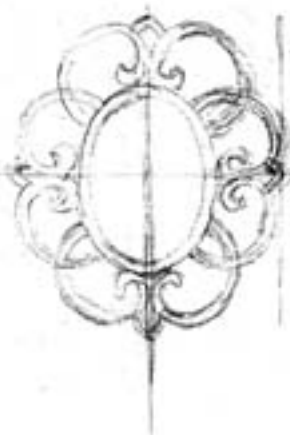


○ 殿六庵
— 妻月氣



△工の其半ヲ施ス

輪車具六備り、形状々々、金銀の
 寸寸上子使せり、故舞踏ヲ好むテラントス、
 加テ舞ハ、伊勢、真腹ト江南ノ様様トナリ、
 源氏ヲタテテラコノ後、後ハ大梵守ノ様成
 ラセテイラフ、此ノ木造也。



拾上香大徳土蔵方ヲ尋得ニ、白く、黒に
 蒸御ラ呈テ以テ祝辭、代メ長、大徳就
 飛つ定ニ、注にセ。

不意、此ノ遺蹟ニ、二ノ所、何の事ナリ、
 村屋、舊リ、在ニ、今ハ、
 大徳、
 八、

解リ、
 早、
 昔、
 此、
 又、

旭、
 岩、
 岸、
 大、
 大、
 今、
 大、

大、
 大、
 大、

家相の室と床下か
 序現 (付電同誌1945年・附録)
 1. 序現 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 2. 電線 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 3. 電柱 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 4. 電線 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 5. 電柱 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 6. 電線 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 7. 電柱 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 8. 電線 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 9. 電柱 在りては如何に電力 電線及電柱大令より
 10. 電線 在りては如何に電力 電線及電柱大令より

七日 又昼
 きたのる
 九日 昼又は夜
 きたのる 帝劇

大石+		1890. 1892	82 80
○ 松島市長母杏	97.	大宮泰八	84
× 松尾賢鶴	94.	吉田新三	83
○ 山崎高正	90.	流澤一	82
○ 加藤清次	88.	山崎有信	84
○ 久野通久	81.	清野有造	81
○ 山下大次郎	81.	相模龍子	83
○ 厚田平次	81.	相模龍子	83
○ 野崎忠文	84.	相模龍子	83
○ 北条善三	87.	相模龍子	83
○ 政本昌子	90.	相模龍子	83
○ 大村朝	88.	相模龍子	83
1899 79	1899 82	電報紙津, 檜物	1899 97.
1899 78	皇木6紙,		1896 76.

総費 19750000

1895	1897	1899	1900	1941	1971
70	82-88	84-86	85	83	82
松島市長母杏	山崎高正	加藤清次	久野通久	山下大次郎	相模龍子
松島市長母杏	山崎高正	加藤清次	久野通久	山下大次郎	相模龍子
松島市長母杏	山崎高正	加藤清次	久野通久	山下大次郎	相模龍子
松島市長母杏	山崎高正	加藤清次	久野通久	山下大次郎	相模龍子

3000
2000
1000
700
500
300
200
100
50
20
10
5

2
1
1
3
3
3
5
7
10
15
20
25
30
40
50
70
257

3000
2000
2000
2100
2500
2100
2000
2000
1400
1200
900
800
500
350
2200

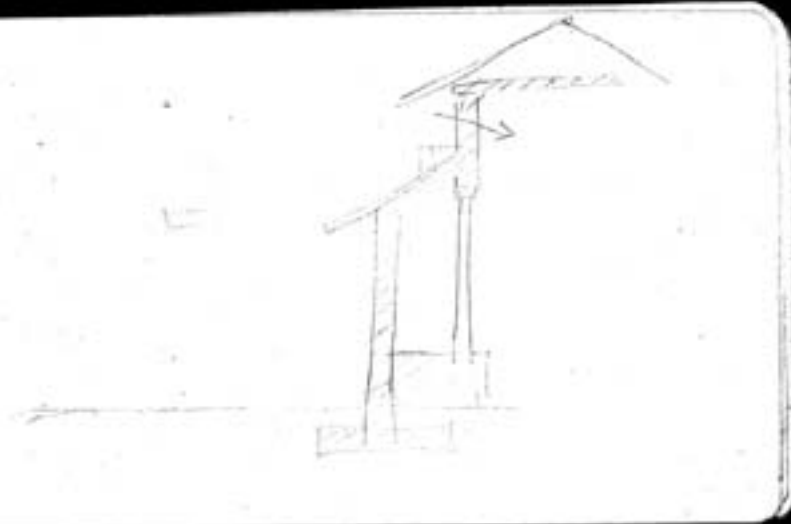
23160 Pl.

材料 25000
木片 30000
部 75000
系 20000
部 10000
100000

3	4	4	4
3000	1	100	3000
2000	2	1000	4000
1500	2	1000	4000
1000	3	2100	2100
700	5	2500	2500
500	7	2100	2100
300	10	2000	2000
200	15	2000	2000
150	25	2000	2000
100	25	1750	1750
70	30	1500	1500
50	30	1200	1200
30	50	1000	1000
20	50	800	800
10	50	600	600
5	50	500	500
	372	30300	

三ノマン ハイネク主人
 坂本 利太郎 六信人
 野口 博士 ロックスター 新丸野
 三浦 環 三ノ
 能 谷 三ノ
 提 山 三ノ
 山田 三ノ
 早川 雪州 沈黙 健後
 玉笑 三ノ
 四ノ 三ノ

甲乙
 7月 8日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 9日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 10日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 11日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 12日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 13日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 14日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 15日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 16日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 17日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 18日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 19日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 20日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 21日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 22日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 23日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 24日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 25日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 26日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 27日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 28日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 29日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 30日 晴 午前 8.00 午後 5.00
 7月 31日 晴 午前 8.00 午後 5.00



青嶽一若
X中村梅三八一
X高辻修長八二

甲申年八月二十日
（左の通り）

陽気はいいけれど、雨は降らない。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。

飯沼君、起原の人、たまたま飯沼君。



Handwritten mathematical calculations, possibly related to architectural measurements or costs. Includes several columns of numbers with horizontal lines indicating sums or differences.

125 00	336	51	52
132 65	280	51	73 40
140 61	3136	2601	2700
148 22	18216	2601	2700
156 37	15580	3005	5408
175 62	17561	216	140600
175 28	17561	280	285
195 11	57	270	2809
209 38	377	2715	55
2100	285	11674	8427
	3249	14580	14045
	2743	30	
	2854	15125	
	1512		

支那建築

在華三大系

- 一、北方支那建築研究の不振
- 二、最近支那建築研究の進歩
- 三、日本の支那研究の使命
- 四、支那建築の起源、国土、国民
- 五、支那文化の發達
- 六、支那建築の特色
- 七、支那建築の特色一、彩色と瓦
- 八、支那建築の特色二、瓦葺の屋根
- 九、支那建築の特色三、木造の柱と梁
- 十、支那建築の特色四、木造の柱と梁
- 十一、支那建築の特色五、木造の柱と梁
- 十二、支那建築の特色六、木造の柱と梁
- 十三、支那建築の特色七、木造の柱と梁
- 十四、支那建築の特色八、木造の柱と梁
- 十五、支那建築の特色九、木造の柱と梁
- 十六、支那建築の特色十、木造の柱と梁

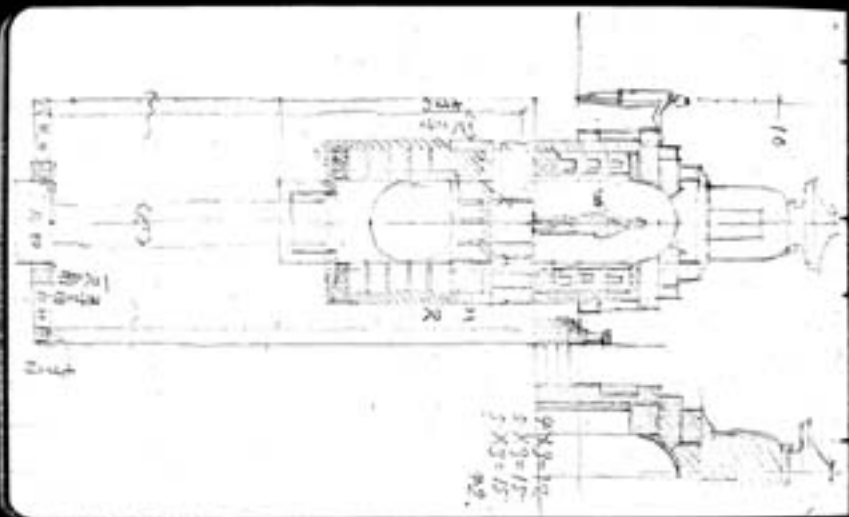


大床子 春日式
八重畳
将几
机

58
38
49
33
64
52
71
29
34
33
31
27
15
20
205
57
195
112

裝飾費
五千円
五千円
設計、監修、出納費付

漆床 一八〇
大床子 一〇〇
八重畳 九〇
将几 六〇
余 六〇
飾子 二〇〇
簾立 一六〇

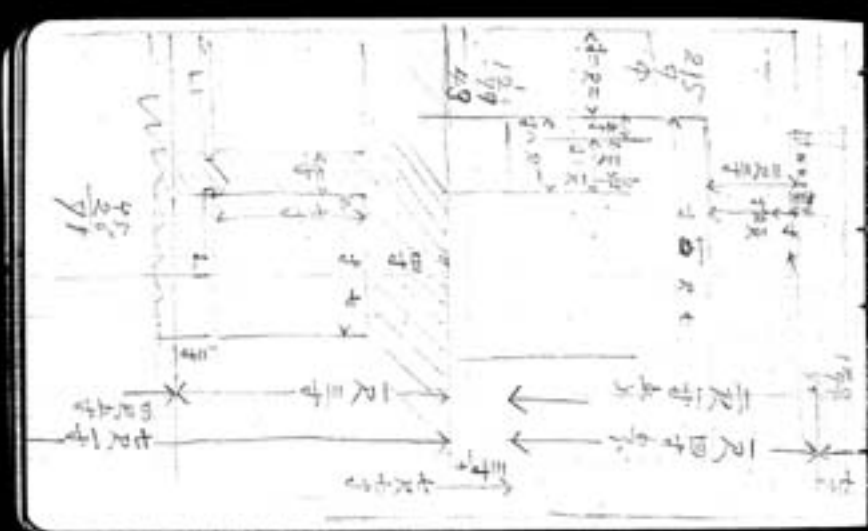
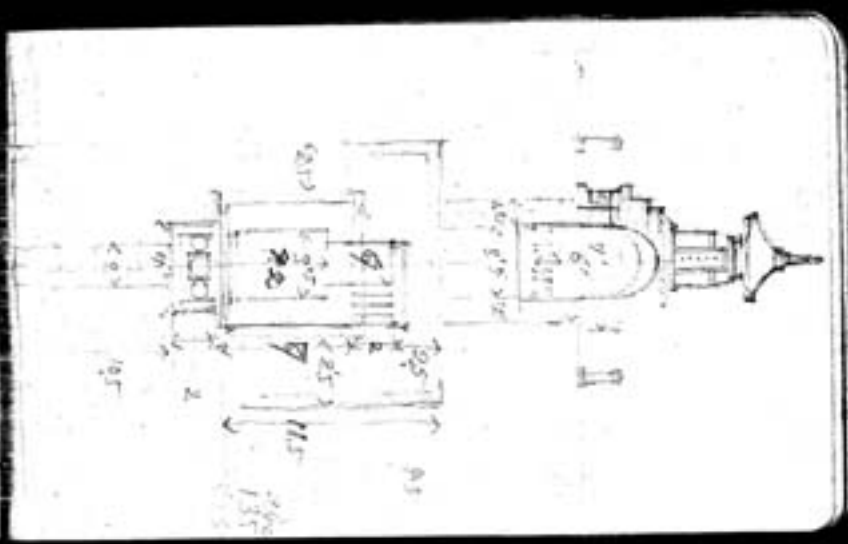


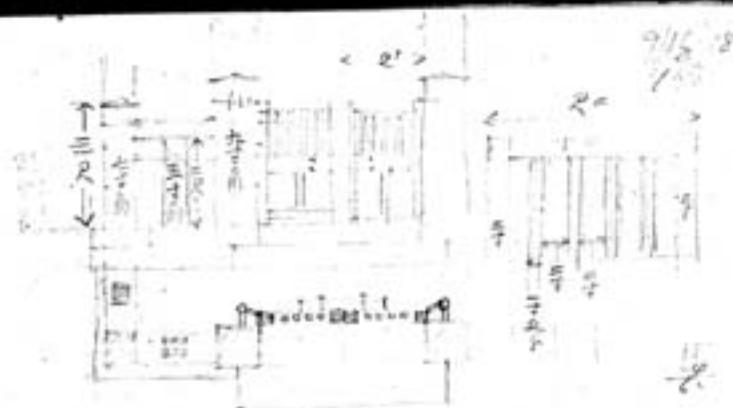
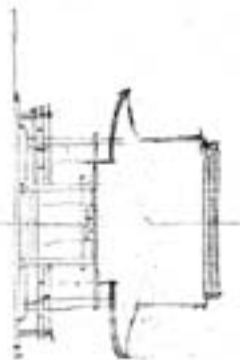
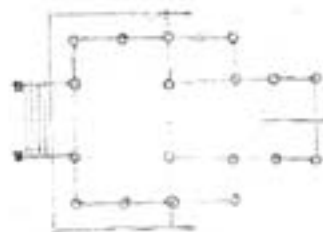
A smaller architectural diagram showing a rectangular layout, possibly a stage or a specific room. It includes labels in Japanese characters and dimensions. The drawing is oriented vertically on the page.

15

帳幕
有帳幕

授与行 幕 六〇	外吊流 幕 一〇〇	中門 帳 六〇	孫座 帳 二五〇	帳 二六〇
----------------	-----------------	---------------	----------------	----------





9/15 '8
1/10

1/2

<p>須田屋三之助 依藤寛祐</p>	<p>小西重直 吉田能成 矢野仁二</p>	<p>五十服秀助 伊東忠太 佐野村吾</p>	<p>工 山田鉄藏 宮島村三 須田屋三 村田宮吉</p>	<p>区 柳村清彦 伊東結方 山田鉄藏 宮島村三 須田屋三 村田宮吉</p>	<p>清 平田東助 三階信三 淡見倫太郎 某...</p>
------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--	--	---

建築家
 伊東忠太
 中野実
 佐野村吾
 山田鉄藏
 上野在
 鈴木
 西野某
 湿気の事

北歐大宮寺一宮の柱をきりとり
 宮ノ木を殿ワシの柱にきりとり
 毎二面ともう一本取らざるなり
 唯ハイソトで山山とて、取らんぬ
 用と積又シテ、まはれは、
 宮のま先斗より、まはれは、
 天より飾りし、まはれは、
 人三、先縁て、まはれは、不用、まはれは、
 人二、ゆき、まはれは、まはれは、
 入りぬ、まはれは、まはれは、
 通吉く、まはれは、まはれは、

石版

両首の傍に直書の目まじり傍に
絶對に兩十キ埃及びその夜にぬきの

尺シテ埃を匂れハ入ヌ

匂れハ兩北ワハ入ヌ

埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

日手ハ空手は上、土手五六分、
空手は上

事天ハ匂れハ外に、
雨ハ洗ハ水手は上、二層、ヤコシ、
上ハ別用ハ上

雨ハ洗ハ水手は上、
百ハ心根ハ外に、寺、社、
野原、野原、保、
鳥居ハ香、
毛火、
津田、
赤坂、
土、
雨、

津田、
赤坂、
土、
雨、
鳥居ハ香、
毛火、
野原、野原、保、
百ハ心根ハ外に、寺、社、
雨ハ洗ハ水手は上、
事天ハ匂れハ外に、
日手ハ空手は上、土手五六分、
空手は上、
埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

空手は上、
埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

空手は上、
埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

空手は上、
埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

空手は上、
埃ハ水手、若狭ハ手匂沈黙のハ
北吹ハ空手は上

料はより火はる
江戸編味もき御地味

建は築は土地、因定
土地の製はてき運等ナシ

運屋の父母、因土因氏

日中、日平、因土因氏、運屋

全編、いとうし、下

日中、因土、力、危しき者、因氏

運屋、

外南、因氏、能く、因氏、

化、こ、日、中、運屋、

多、多、新、江戸、因氏、

一、見、これ、時、因氏、

其、因氏、

用、土、

地、形、

地、盤、

雨、電、

風、大、雨、

風、

温、気、

冷、気、

新、出、

木、割、

石、割、

石、板、

同、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、

因、氏、



39

11.2	飯田町-長野	2.5	120	19.7	39.0
1.2	香取	2.5	15.0	29.0	39.0
1.5	香取	2.5	15.0	31.5	39.0
1.0		2.5	15.0	32.5	39.0
16.0		2.5	2.00	45	
11.0		2.5	1.00	59.6	
3.0					
1.0					
2.0					
29.0					
2.8					
32.5					

長野-上野 3.97

1. 飯田町	8.92	上野	5.85
2. 下野	11.92	長野	3.32
3. 長野	12.13	上野	5.10



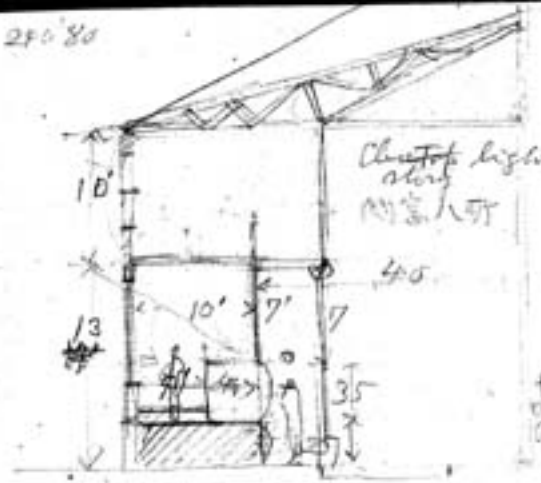
3/24

5.4

6.2

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

290'80



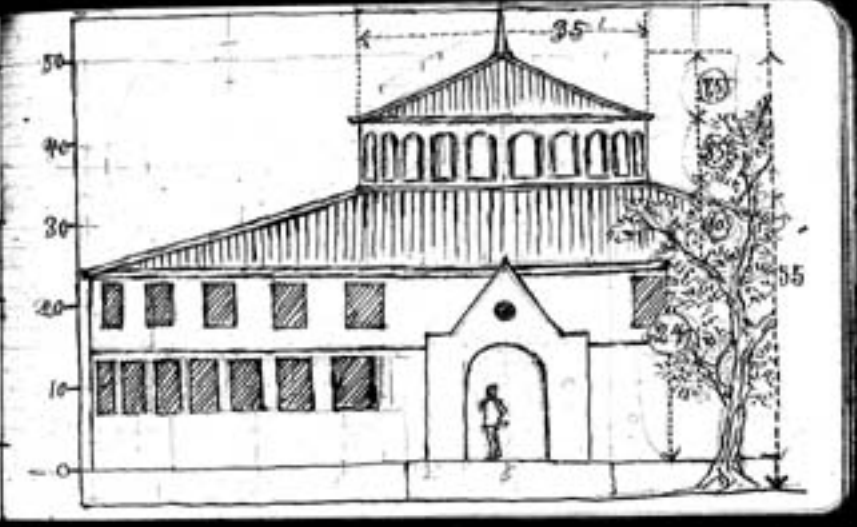
Chief light
 story
 門窓八寸

十六坪
 四坪
 十坪
 一

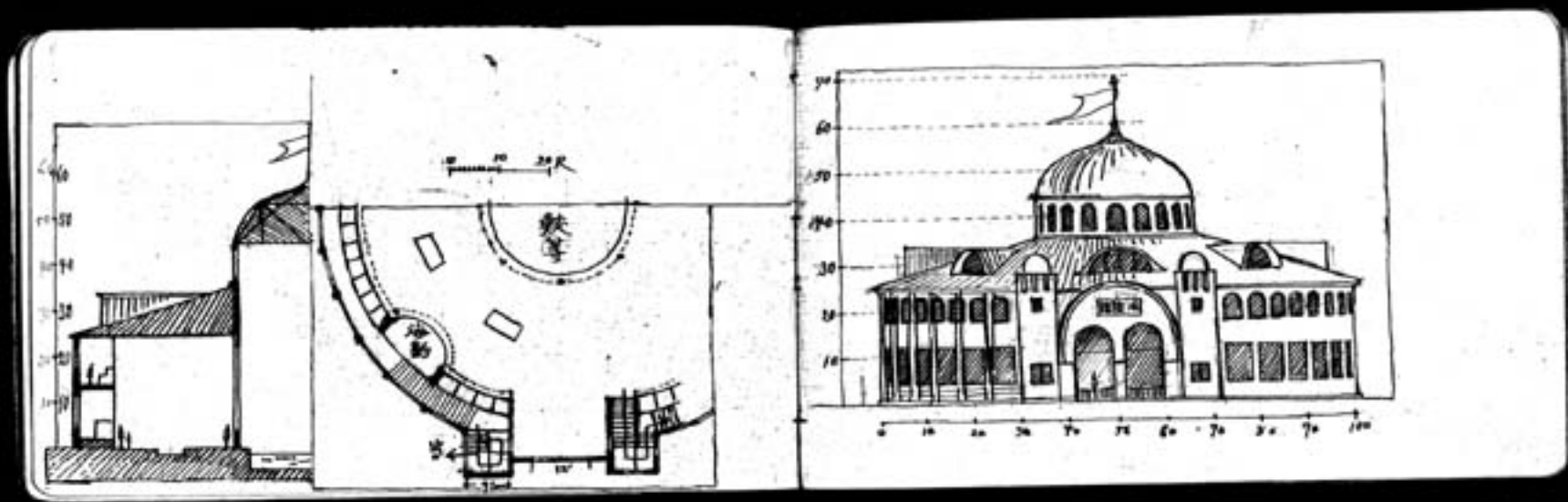
十百

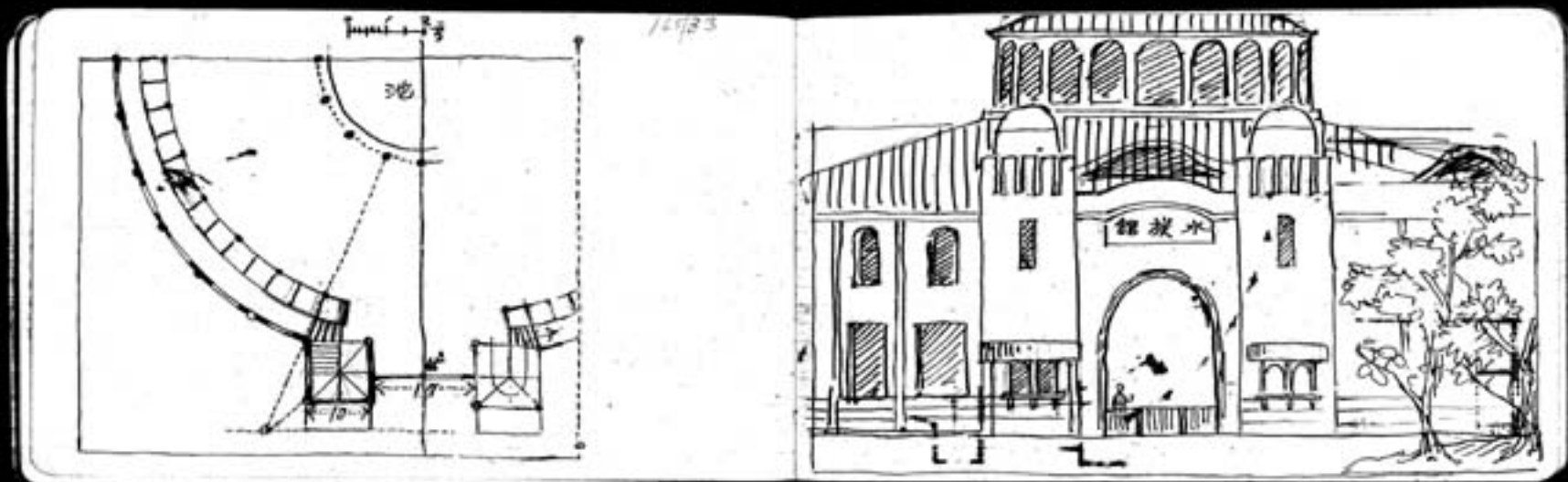
Prd

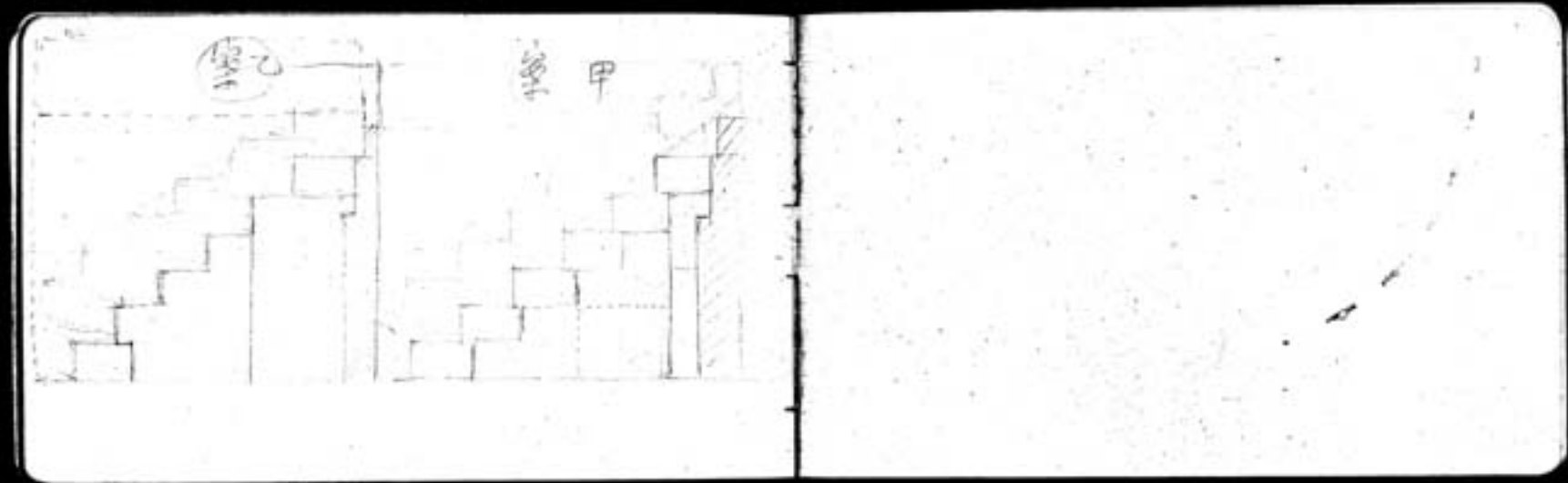
9/4
 30
 24.2
 35
 43
 44
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533
 534
 535
 536
 537
 538
 539
 540
 541
 542
 543
 544
 545
 546
 547
 548
 549
 550
 551
 552
 553
 554
 555
 556
 557
 558
 559
 560
 561
 562
 563
 564
 565
 566
 567
 568
 569
 570
 571
 572
 573
 574
 575
 576
 577
 578
 579
 580
 581
 582
 583
 584
 585
 586
 587
 588
 589
 590
 591
 592
 593
 594
 595
 596
 597
 598
 599
 600
 601
 602
 603
 604
 605
 606
 607
 608
 609
 610
 611
 612
 613
 614
 615
 616
 617
 618
 619
 620
 621
 622
 623
 624
 625
 626
 627
 628
 629
 630
 631
 632
 633
 634
 635
 636
 637
 638
 639
 640
 641
 642
 643
 644
 645
 646
 647
 648
 649
 650
 651
 652
 653
 654
 655
 656
 657
 658
 659
 660
 661
 662
 663
 664
 665
 666
 667
 668
 669
 670
 671
 672
 673
 674
 675
 676
 677
 678
 679
 680
 681
 682
 683
 684
 685
 686
 687
 688
 689
 690
 691
 692
 693
 694
 695
 696
 697
 698
 699
 700
 701
 702
 703
 704
 705
 706
 707
 708
 709
 710
 711
 712
 713
 714
 715
 716
 717
 718
 719
 720
 721
 722
 723
 724
 725
 726
 727
 728
 729
 730
 731
 732
 733
 734
 735
 736
 737
 738
 739
 740
 741
 742
 743
 744
 745
 746
 747
 748
 749
 750
 751
 752
 753
 754
 755
 756
 757
 758
 759
 760
 761
 762
 763
 764
 765
 766
 767
 768
 769
 770
 771
 772
 773
 774
 775
 776
 777
 778
 779
 780
 781
 782
 783
 784
 785
 786
 787
 788
 789
 790
 791
 792
 793
 794
 795
 796
 797
 798
 799
 800
 801
 802
 803
 804
 805
 806
 807
 808
 809
 810
 811
 812
 813
 814
 815
 816
 817
 818
 819
 820
 821
 822
 823
 824
 825
 826
 827
 828
 829
 830
 831
 832
 833
 834
 835
 836
 837
 838
 839
 840
 841
 842
 843
 844
 845
 846
 847
 848
 849
 850
 851
 852
 853
 854
 855
 856
 857
 858
 859
 860
 861
 862
 863
 864
 865
 866
 867
 868
 869
 870
 871
 872
 873
 874
 875
 876
 877
 878
 879
 880
 881
 882
 883
 884
 885
 886
 887
 888
 889
 890
 891
 892
 893
 894
 895
 896
 897
 898
 899
 900
 901
 902
 903
 904
 905
 906
 907
 908
 909
 910
 911
 912
 913
 914
 915
 916
 917
 918
 919
 920
 921
 922
 923
 924
 925
 926
 927
 928
 929
 930
 931
 932
 933
 934
 935
 936
 937
 938
 939
 940
 941
 942
 943
 944
 945
 946
 947
 948
 949
 950
 951
 952
 953
 954
 955
 956
 957
 958
 959
 960
 961
 962
 963
 964
 965
 966
 967
 968
 969
 970
 971
 972
 973
 974
 975
 976
 977
 978
 979
 980
 981
 982
 983
 984
 985
 986
 987
 988
 989
 990
 991
 992
 993
 994
 995
 996
 997
 998
 999
 1000

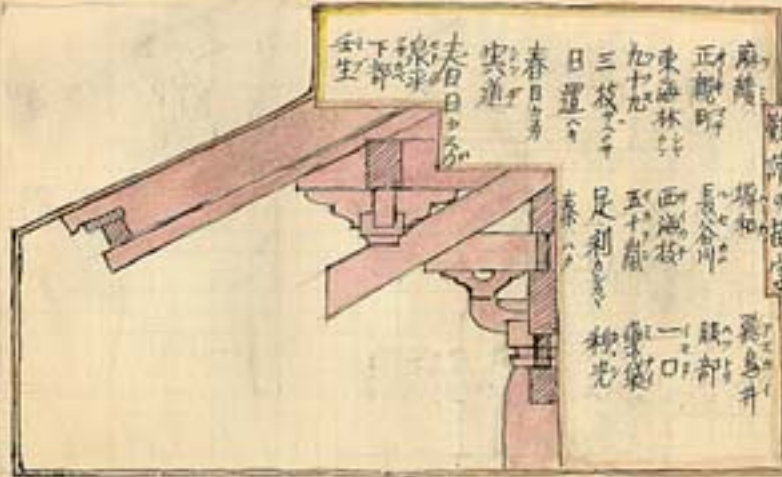


土
 百
 尺
 直
 徑
 百
 尺
 堀
 四
 百
 三
 十
 三
 尺





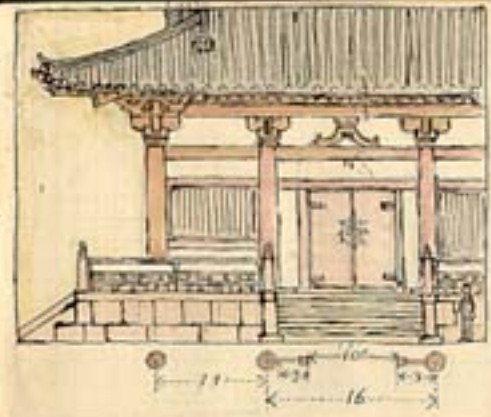




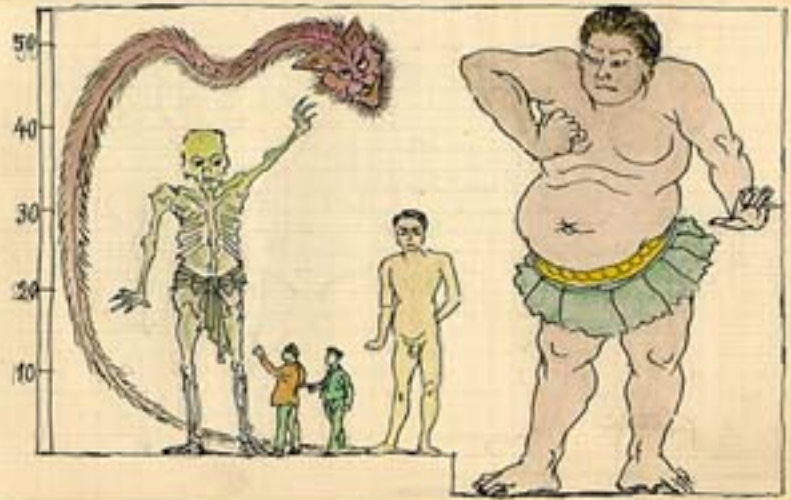
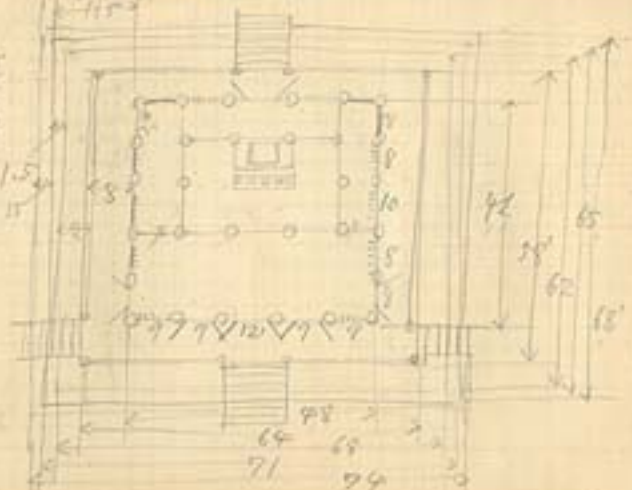
麻績
 正殿
 東海林
 加十
 三枝
 日蓮
 春日
 実道
 夫日
 下部
 生

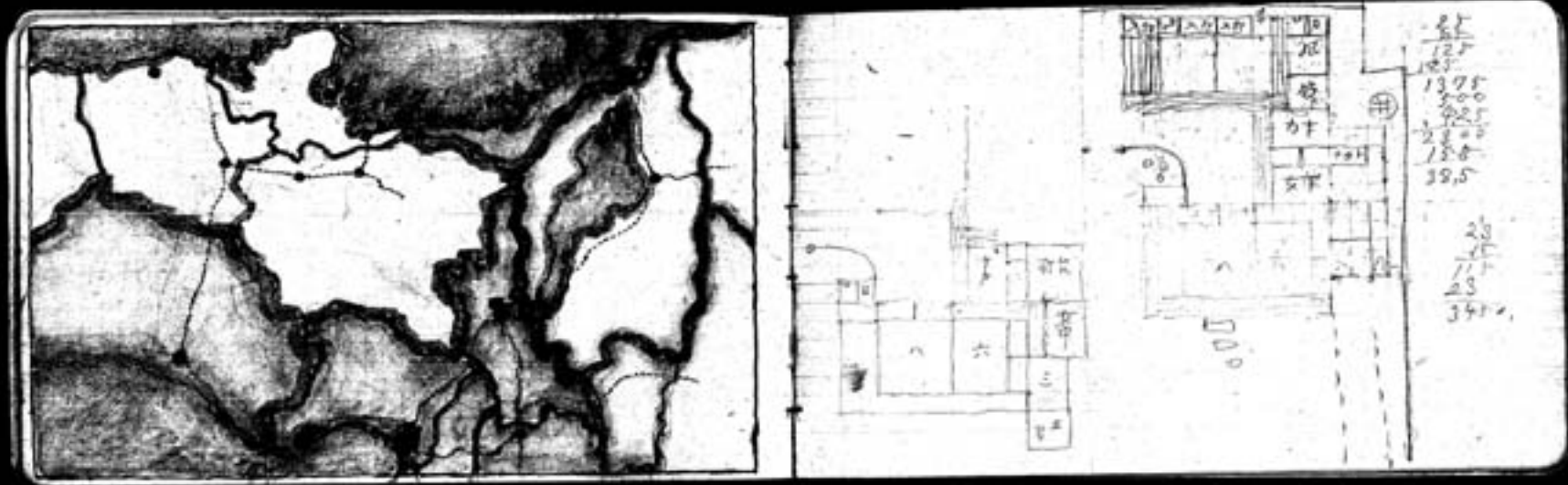
難讀の苗字

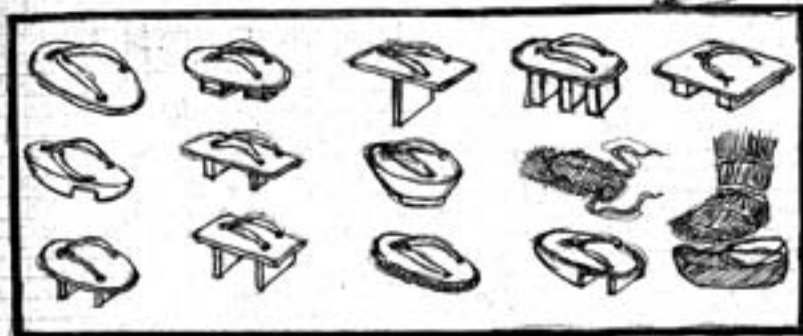
堀和
 長谷川
 西海林
 五十嵐
 足利
 藤光
 藤部
 藤井



柱間寸法







① 神社の主義義と神社建築

② 誤らば乃ち自由平等論

③ 新必しも善あらず

④ 母國護を尊ぶ重んぶ者

⑤ 無權の地味殺殺殺

⑥ 神話の神話

⑦ 神話の神話

⑧ 神話の神話

⑨ 神話の神話

⑩ 神話の神話

⑪ 神話の神話

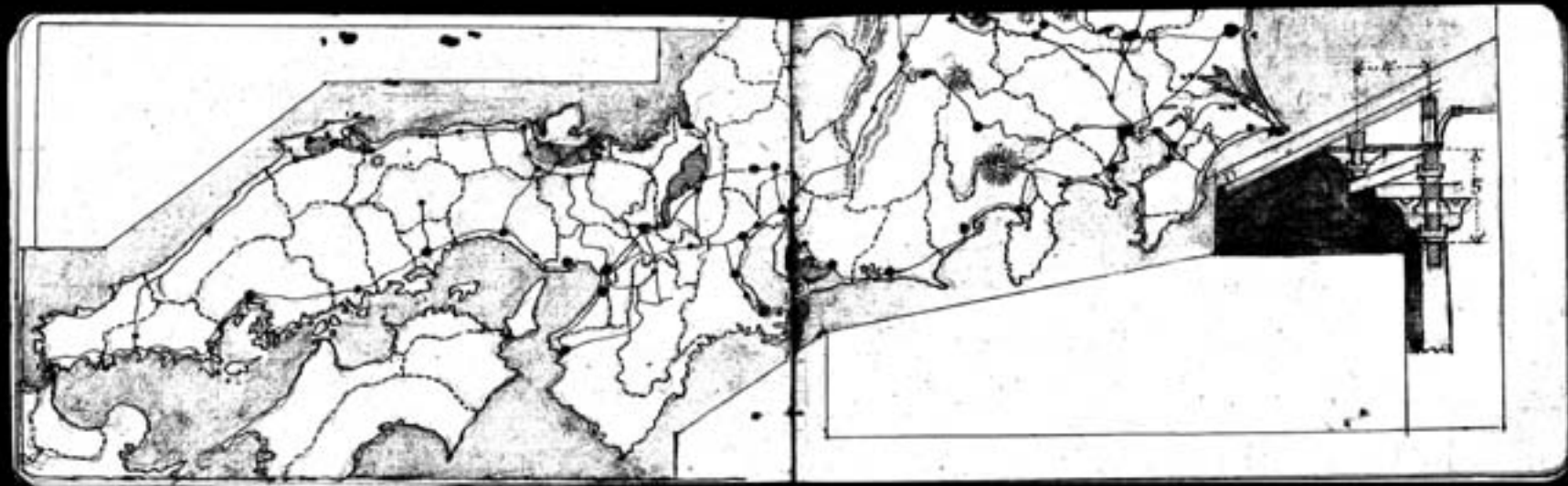
⑫ 神話の神話

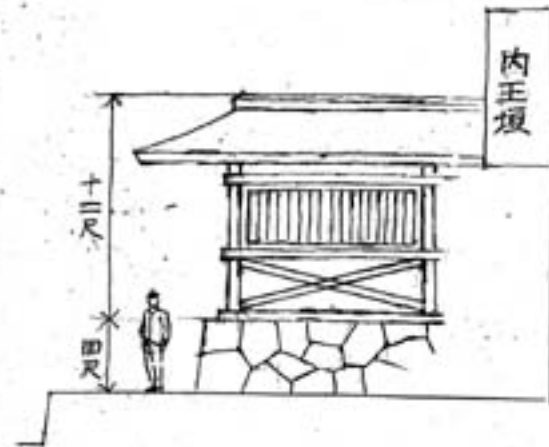
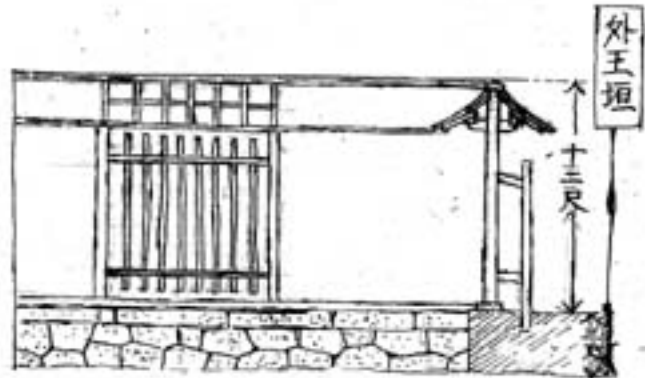
⑬ 神話の神話

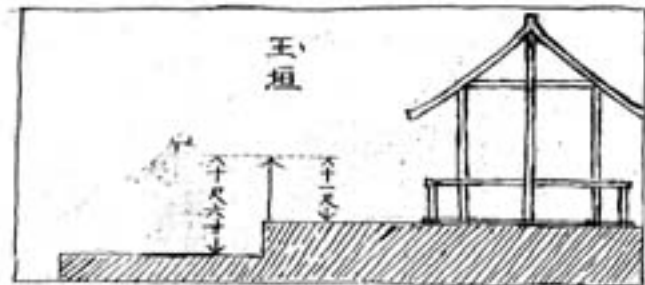
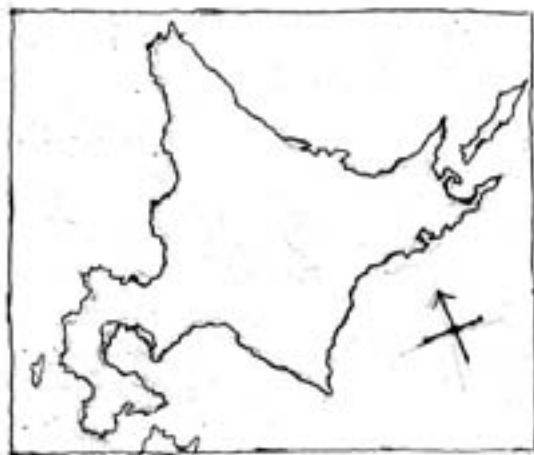
⑭ 神話の神話

⑮ 神話の神話

生耳其の下の網









○談れる自由平等論

- 一、口と手の雄辯
 - 二、人身の組織と社会の組織
 - 三、天賦の職を忘るべし（自由平等）
 - 四、不自由不平等の妙評
 - 五、不自由不平等ある大自然
 - 六、大自然自由平等を違む
 - 七、人間社会を自由平等を違む
 - 八、天地終滅の時
- 野と山
- 一、仰る事勢を競ふ世情
 - 二、妙妙し由まよふ心
 - 三、用必し力有る心
 - 四、子孫ある心と心を取らば
 - 五、影をたらしむる心と取らば
- 田園
- 一、田園の美
 - 二、田園の道
 - 三、田園の田舎化
 - 四、無味な田舎軽蔑
 - 五、七国の兆



雑記 十月四日、

一、地味と指高の大多數

二、分金に絶無の致意

三、土地の質を執着の心

四、日なり土地が三ヶ月

五、古手家と開き場との別物か指高の

六、古手家と開き場との別物か指高の

七、古手家と開き場との別物か指高の

八、外園へ行くは懐紳の馬

九、出るまへハ合ッテハ指高の

十、出るまへハ合ッテハ指高の

十一、出るまへハ合ッテハ指高の

十二、出るまへハ合ッテハ指高の

十三、出るまへハ合ッテハ指高の

十四、出るまへハ合ッテハ指高の

十五、出るまへハ合ッテハ指高の

十六、出るまへハ合ッテハ指高の

十七、出るまへハ合ッテハ指高の

十八、出るまへハ合ッテハ指高の

十九、出るまへハ合ッテハ指高の

二十、出るまへハ合ッテハ指高の



三十一 上海のアーキテクト

三十二 乳白粉の設計

三十三 日女令住ては是七又

三十四 突猪、躍進ハ必高(由ガ力モ)

三十五 地盤沈下、地盤沈下

三十六 地盤沈下、地盤沈下

三十七 眼ヲ大ニテ建シ全件リ電光

三十八 電氣、然ルモ、動力ハモ

三十九 不平言カ悪等ヲナルカナリ

四十 世ノ滅亡、時ナリ

四十一 人ノ沈没、人ハ至空ヲ得

四十二 手土、至空ヲ得

四十三 動カナレハ生存シ得ヌ

四十四 三十二ノ動力ノ沈没アル国民向上

三十三 現代ハ仕上ケニ至直捷ノキタナク

三十四 東洋沖ノ見

三十五 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

三十六 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

三十七 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

三十八 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

三十九 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十一 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十二 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十三 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十四 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十五 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十六 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十七 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十八 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

四十九 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

五十 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

五十一 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

五十二 電氣、有テ、物價高ク、人ノ

長 27³ 3² 8⁴ 4⁵
 幅 17² 1⁰ 2²
 長 27³ 3² 8⁴ 4⁵
 幅 13⁰ 0⁷ 2² } 387¹²

寛文 9. 6. 7 焼失
 元禄 5. 5. 14 江戸の奉加殿
 " 6. 12. 21 新始
 " 10. 2. 寺地
 12. 15 地後

三門 寛延三年建立
 仁王門



長 6. 3. 7. 6⁵
 幅 3. 1. 8. 0
 幅和記 = 4. 1. 7. 5
 3. 1. 6. 8
 3. 1. 8. 0



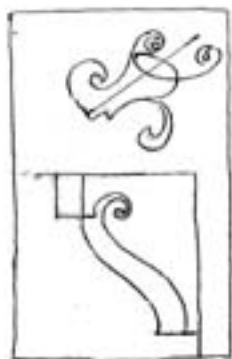
市馬村神宮
 田田田田田



祀 X 化 龜 永 Δ
 寛文 10 告 安 豊 Δ
 X 9 赤 鉄 Δ
 X 1 山 田 Δ
 X 2 田 田 Δ
 X 3 田 田 Δ
 X 4 大 田 Δ
 X 5 北 田 Δ
 X 6 平 田 Δ
 X 7 高 田 Δ
 X 8 長 田 Δ

X 18 上下

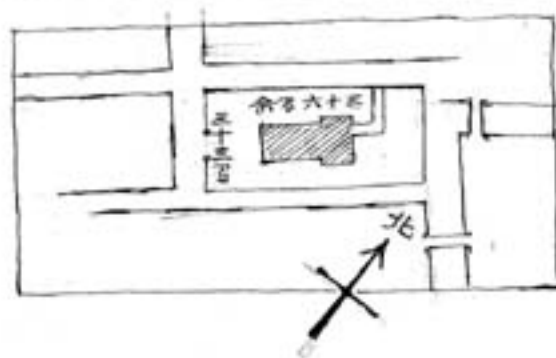
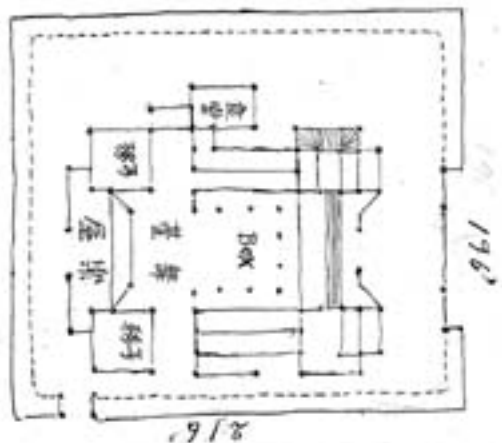
- 一、成功とい何ぞや
- 二、成功は運にあらず
- 三、古今の例
- 四、如何にして運を捕かは常に来り
- 五、如何にして運を捕へるか
- 六、識し修養し学
- 七、學ふは如何ぞ

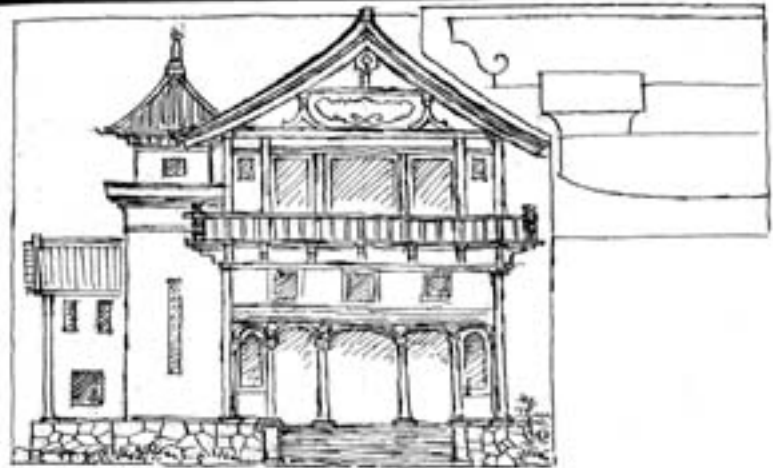
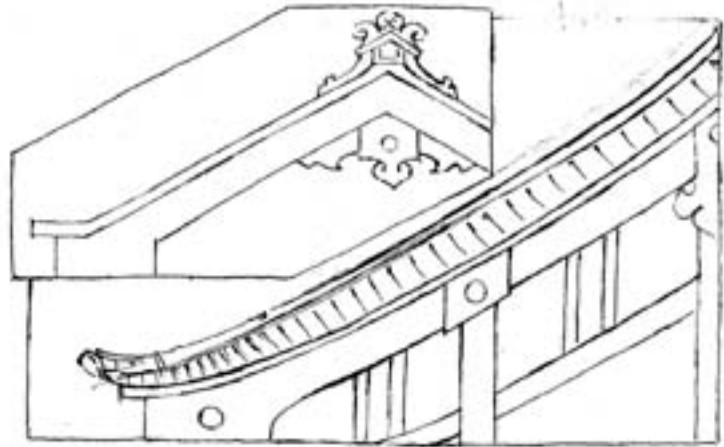


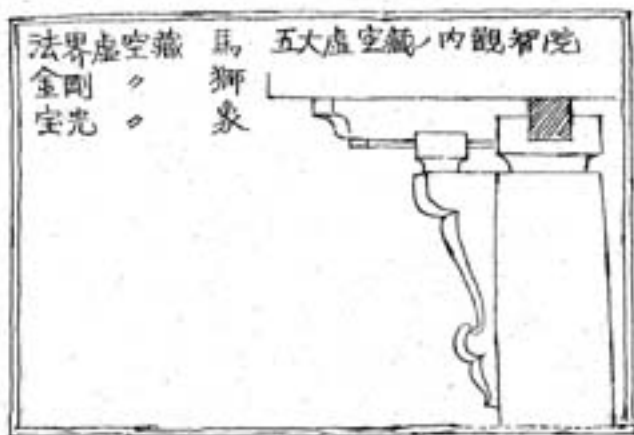
建築
 様式の生存競争
 二百の一畧設計
 プラン
 前面
 側面
 縦断面
 横断面
 三月
 七寸五分
 小倉
 二月廿八日



石油便覽 36×33間
 築地 林氏郎 千二百坪
 舞台 間口十百 左右各百
 舞臺 兩花道、奥
 樂屋 厚き 十百
 観覧席
 食堂 二階、配置
 扣室 喫煙室 接待室
 賣店
 総人員 千人
 一階 観覧席
 二階 大廣場
 150' 二十五百









689

十月八日

シシヤ
やき切れお
一ツ
看板と
其り替へて
見ぬ

資水主

看板の替り

「看板
世の中」

「面白
世の中」

「面白
世の中」

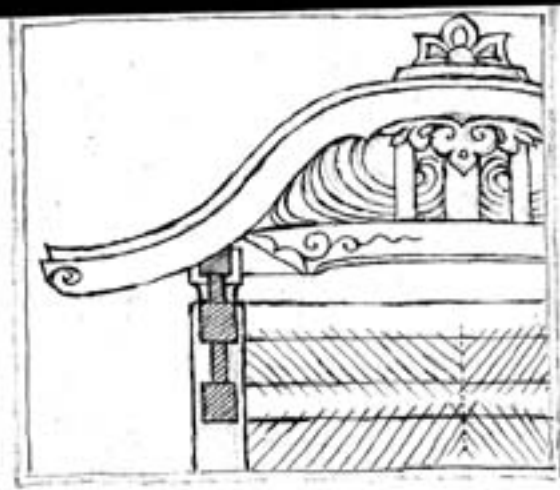
レニン
看板を替り

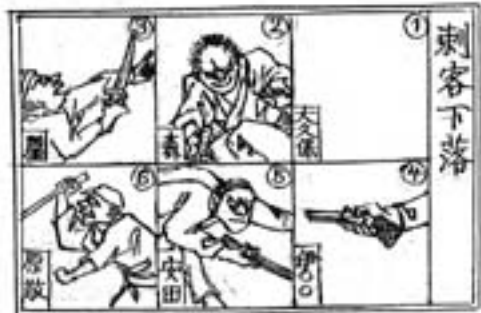
三人上戸

「看板世の中」

「面白世の中」

「面白世の中」





2. 一、

3. 设计丝通

4. 神也、理想

5. 设计子针

6. 设计受项

7. 雨宜在作

8. 正前系道

9. 雨门转帽

10. 只共操等

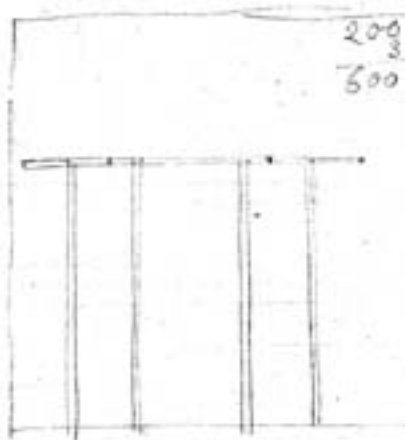
11. 六绪尾



設計、経過、大正四年

序説 水先、二種、新守、中、人里、區、地、八段、取、社、理、原、例
 方針 1. 南敷地保全、2. 敷地擴張、3. 築造路廠
 4. 樹林栽植、5. 建物移給
 成漢、奥、明、外、能、器、質、の、考、察、了
 統、應、後、根、由、大、成、を、期、望、す。

一、早稲田層へ
 二、分館派
 三、昭治建築全物語



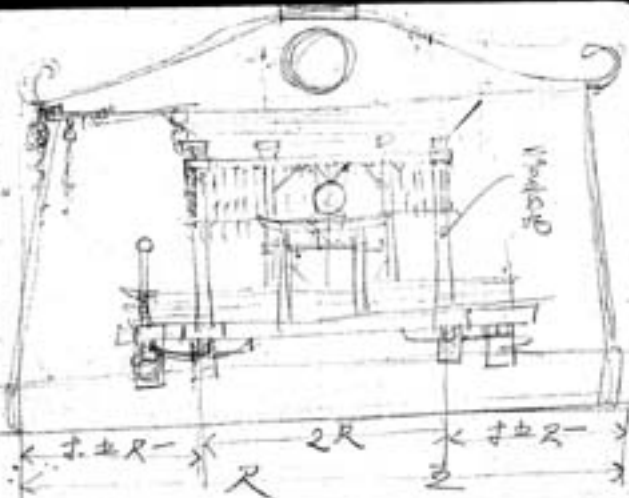
200
3
300

塗
地
木
地
八
寸
五
寸
五
寸
四
寸
二
寸
六
寸
内

4
尺

一
坪
五
尺

200X5=1000



← 1.5尺 →

2尺

← 1.5尺 →

3

木村万共 16 24 兩 11 5 7 6 元
 2880 22 140 12
 22
 140
 12
 290352

向角柱一本付 875 文 四角 = 2 角 9 一 2 八寸 = 仕上
 875 X 2 = 1750 円 又 7 八寸 一本付 8 / 1750 / 21511
 15
 70

鏡 一ノ六百 = 一升
 六ノ四百 = 一兩
 十貫文

一兩 = 四升 = 六十匁 = 十貫
 一升 = 十五匁 = 二貫五文
 一匁 = 百六十六文
 一升 = 十六文
 一匁 = 一文

1600
 700
 1325007166
 15
 100

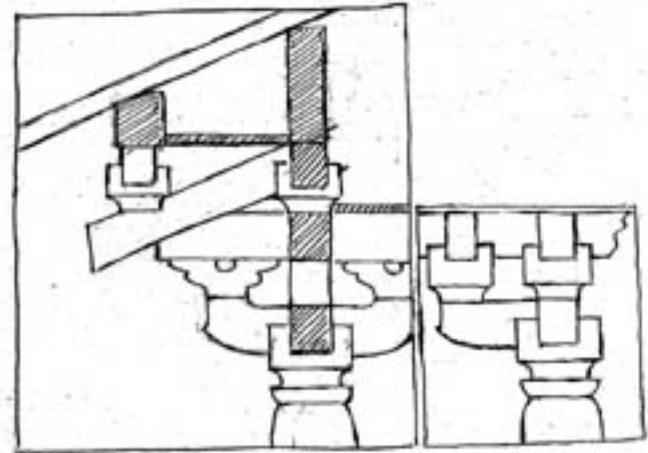
竣工費 2457.7兩 2枚 張 3枚 5枚 7枚
 大工一人 1枚2枚 - 1枚5枚
 工師
 木匠
 十二一人。一工付每 - 2枚5枚
 1911

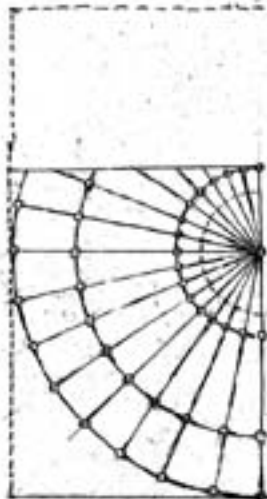
29492 40 兩
 60
 614
 29493 06.14

当时銀十五匁
 以下利トス

一人 = $\frac{1}{10} \times 6 = 9$ 枚 $\frac{6}{10} = 9$ 枚 6:9 = 10 枚
 一兩 = 40 枚
 = 60 枚
 1.5 = 3 = 60 枚 $\frac{6}{20} = 3$
 $15 \overline{) 200} \begin{array}{r} 120 \\ 80 \\ 20 \end{array}$
 3
 2457.7
 120
 4915.4
 2457.7
 29492.40

一兩 = 120 兩
 一匁 = 30 兩
 一匁 = 2 兩
 一匁 = 20 匁
 一匁 = 2 匁
 1

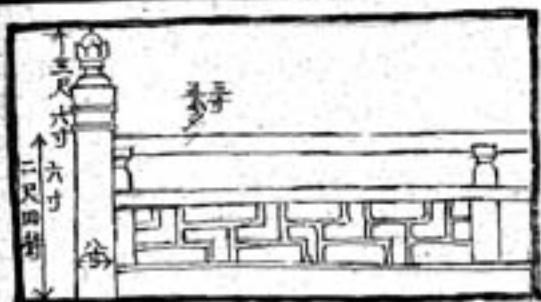
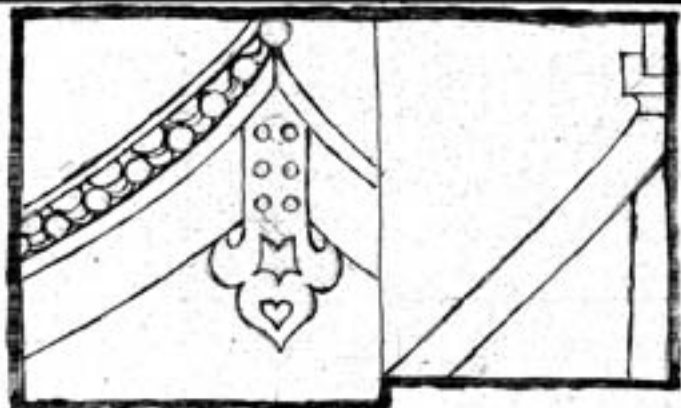


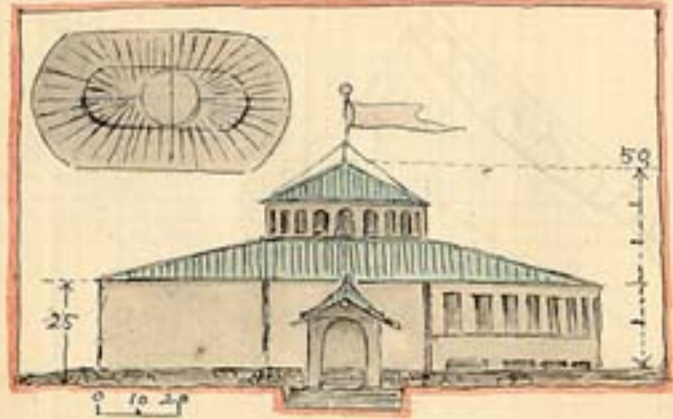


| | |
|---------------|------------|
| 16 | 120 |
| <u>16</u> | <u>-36</u> |
| 96 | 84 |
| <u>16</u> | <u>31</u> |
| 256 | 84 |
| <u>120448</u> | <u>252</u> |
| 2048 | 2 260 8 |
| | 256 |

地二百坪一〇
三百七十坪一〇
③







九月十五日

| | |
|----|------------------------------------|
| 1 | 風俗
地理
支
歴史
家
印
土 |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |
| 6 | |
| 7 | |
| 8 | |
| 9 | |
| 10 | |
| 11 | |
| 12 | |

十月一日

| | |
|----|------------------------------------|
| 13 | 風俗
地理
支
歴史
家
印
土 |
| 14 | |
| 15 | |
| 16 | |
| 17 | |
| 18 | |
| 19 | |
| 20 | |
| 21 | |
| 22 | |
| 23 | |
| 25 | |

十月十五日

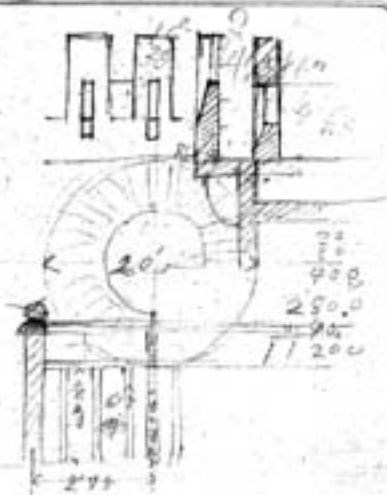
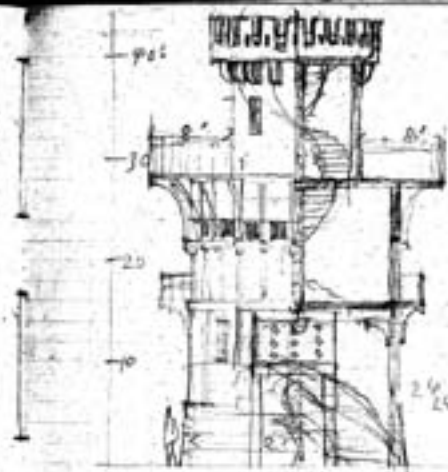
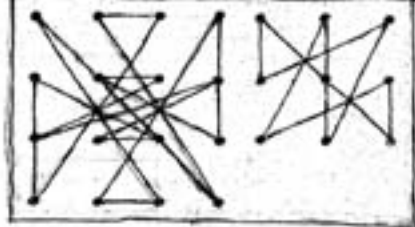
| | |
|----|------------------------------------|
| 26 | 風俗
地理
支
歴史
家
印
土 |
| 27 | |
| 28 | |
| 29 | |
| 30 | |
| 31 | |
| 32 | |
| 33 | |
| 34 | |
| 35 | |
| 36 | |
| 37 | |

十一月一日

| | |
|----|------------------------------------|
| 38 | 風俗
地理
支
歴史
家
印
土 |
| 39 | |
| 40 | |
| 41 | |
| 42 | |
| 43 | |
| 44 | |
| 45 | |
| 46 | |
| 47 | |
| 48 | |
| 50 | |

岡山縣

西阿知附近ニ塔ノ多宝塔ヲ建テ



大阪 神戸両市の統計

| 平方哩
(現在の大小) | (都市計画次第) | (人口) | (平方哩人口) |
|----------------|----------|-----------|---------|
| 大阪 2.57 | 108.77 | 1,252,572 | 55,030 |
| 神戸 14.29 | 42.11 | 608,628 | 42,570 |

| | | | | | | |
|----|-----|----|------|------|-----|------|
| 六 | 朝鮮 | 50 | 原島 | 100 | | 150 |
| 七 | 築路 | | 110 | 踏田神社 | 100 | 210 |
| 八 | 〇 | | 80 | 水沢 | 50 | 130 |
| 九 | 〇 | | 80 | 小寺 | 500 | |
| 十 | | | | | | |
| 十一 | 水沢 | | 100 | 銅板 | 500 | 600 |
| 十二 | 上杉 | | 500 | | | |
| | 月光 | | 500 | | | |
| | 芝 | | 500 | | | |
| | 藤田 | | 1000 | | | |
| | 朝鮮 | | 1700 | | | |
| | 神宮院 | | 500 | | | |
| | 徳院 | | 600 | | | |
| | 酒井 | | 200 | | | |
| | 懐文 | | 50 | | | |
| | 文部 | | 50 | | | |
| | 十有田 | | 1000 | | | |
| | | | 6700 | | | 6100 |
| | | | | | | 7190 |



| | | 甲種田 | | | | 甲種田 | |
|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| | | 一年 | 二年 | 一年 | 二年 | 一年 | 二年 |
| 大月 | 10 | | | 陸名 | 各務野 | | |
| | 11 | ① | | | | 四所 | 各務野 |
| | 12 | ② | | | | | |
| | 13 | ③ | | | | | |
| | 14 | ④ | | | | | |
| | 15 | ⑤ | | | | | |
| | 16 | ⑥ | | | | | |
| | 17 | ⑦ | | | | | |
| | 18 | ⑧ | | | | | |
| | 19 | ⑨ | | | | | |
| | 20 | ⑩ | | | | | |
| | 21 | ⑪ | | | | | |
| | 22 | ⑫ | | | | | |
| | 23 | ⑬ | | | | | |
| | 24 | ⑭ | | | | | |
| | 25 | ⑮ | | | | | |
| | 26 | ⑯ | | | | | |
| | 27 | ⑰ | | | | | |
| | 28 | ⑱ | | | | | |
| | 29 | ⑲ | | | | | |
| | 30 | ⑳ | | | | | |
| | 31 | | | | | | |
| | 七月 | | | | | | |
| | 1 | | | | | | |
| | 2 | | | | | | |
| | 3 | | | | | | |
| | 4 | | | | | | |
| | 5 | | | | | | |
| | 6 | | | | | | |
| | 7 | | | | | | |
| | 8 | | | | | | |
| | 9 | | | | | | |
| | 10 | | | | | | |
| | 11 | | | | | | |
| | 12 | | | | | | |
| | 13 | | | | | | |
| | 14 | | | | | | |
| | 15 | | | | | | |
| | 16 | | | | | | |
| | 17 | | | | | | |
| | 18 | | | | | | |
| | 19 | | | | | | |
| | 20 | | | | | | |



7'0

5'6



Kliutchevsky

History of Russia. 3v. 1913

本誌より11682マテ

電力—實際に電力は工業の動力に必要
 理毒—実商工長は後進の動力に必要
 激毒を加工して調味料に
 破壊力を加工して生産の動力に (炭の碎の液布の動力)
 無政府—社会主義—化を加工して動力に、ツマニ
 愛シテシル故に破壊の動力に、加工して政治家、多職に
 以上の學問を要す、英雄の功を
 栄刺。



| | 君府 | 日 | 英 | 獨 |
|----------|-------|-------|---|-------|
| 自静亭一席 | 60.00 | 15.00 | | 5.00 |
| ビール一杯 | .60 | .10 | | .30 |
| 靴 (普通) | 50.00 | 20.00 | | 10.00 |
| 入浴 | 4.00 | | | |
| 靴1対 | 1.00 | - 10 | | |
| 手袋 | 1.00 | 2.50 | | 1.00 |
| 防寒上下 | 60.00 | 20.00 | | 6.00 |
| 座敷水一瓶 | 1.50 | 1.50 | | .15 |
| 食事(上等)一席 | 25.00 | 10.00 | | 1.30 |

支那

- 101 村の西門
- 102 一村一社の制 安南 ●
- 103
- 104
- 105
- 106
- 107
- 108
- 109
- 110
- 111
- 112
- 113
- 114
- 115
- 116
- 117
- 118
- 119
- 120

| | |
|-----|----|
| 支那 | 35 |
| 印度 | 12 |
| 土耳其 | 13 |

印度

- 41
- 42
- 43
- 44
- 45
- 46
- 47
- 48
- 49
- 50
- 51
- 52
- 53
- 54
- 55
- 56
- 57
- 58
- 59
- 60

土耳其

- 71 白物奉納りは悲劇
- 72 八月-146-158
- 73 九月-159-170
- 74 十月-171-186
- 75 十一月-187-200
- 76
- 77
- 78
- 79
- 80
- 81
- 82
- 83
- 84
- 85
- 86
- 87
- 88
- 89
- 90
- 91
- 92
- 93
- 94
- 95
- 96
- 97
- 98
- 99
- 100
- 101
- 102
- 103
- 104
- 105
- 106
- 107
- 108
- 109
- 110
- 111
- 112
- 113
- 114
- 115
- 116
- 117
- 118
- 119
- 120

| | |
|----|-----------|
| 一月 | 1 - 19 |
| 二月 | 20 - 32 |
| 三月 | 33 - 44 |
| 四月 | 45 - 67 |
| 五月 | 68 - 83 |
| 六月 | 84 - 110 |
| 七月 | 112 - 122 |
| 八月 | 123 - 132 |
| 九月 | 133 - 151 |

印度 (約句)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 |
| 林業の王 | 橋一点 | 竹の家 | インドの干物 | アムハートの船 | 紅毛茶 (英土民の嗜好) | 暗室 | 睡眠車 | 電話二件 | 急電一件 | トランプとアンドロイド | パンカ | 疾風号 | 戦時 | 山お茶壺 | 理奈所 | 同行者ノ奇談 | | | |
| 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | | | | | | | | |
| 大人行 | 高塔 | 動く部屋 | 1000の道 | " | 第一座 | 鐘の音 | カギ | カギ | カギ | カギ | カギ | | | | | | | | |

土耳其 (埃及)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 |
| 短月一有利 | 手一接吻 | 大行の操車 | 伊蘇公の塔 | 政柄を支配 | 防お器 | ほろろの井 | モス | スレ | | | | | | | | | | | |
| 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | | | | | | | | |
| シラハの漢 | 道路と野良狗 | 本は何時まで | 町の勘定 | 小の郵便 | 紅毛信筒 | 銀券の両側 | 家庭探事の漢字 | 虹と雲の連絡 | 復雑な銀動 | 在法が閉塞 | 夕べの又 | フルカ | 一画のメモ | 上巻の接吻 | 奇習二三 | 言語の系統 | 學法の本 | ベトナムの生活 | 世界の monument |

支那

- 1 人口調査
- 2 北平の都市計画
- 3 奉天の都市
- 4 上海の都市
- 5 南京の都市
- 6 漢口の都市
- 7 天津の都市
- 8 北京の都市
- 9 蘇州の都市
- 10 杭州の都市
- 11 揚子江の都市
- 12 長江の都市
- 13 黄河の都市
- 14 珠江の都市
- 15 支那の都市
- 16 支那の都市
- 17 支那の都市
- 18 支那の都市
- 19 支那の都市
- 20 支那の都市

- 21 支那の都市
- 22 支那の都市
- 23 支那の都市
- 24 支那の都市
- 25 支那の都市
- 26 支那の都市
- 27 支那の都市
- 28 支那の都市
- 29 支那の都市
- 30 支那の都市
- 31 支那の都市
- 32 支那の都市
- 33 支那の都市
- 34 支那の都市
- 35 支那の都市
- 36 支那の都市
- 37 支那の都市
- 38 支那の都市
- 39 支那の都市
- 40 支那の都市

支那

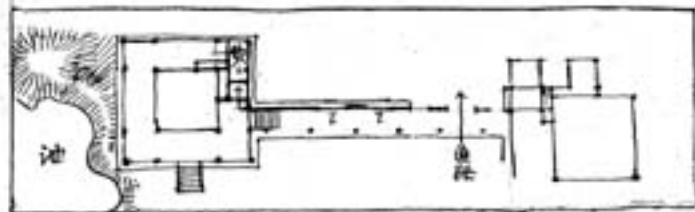
- 41 支那の都市
- 42 支那の都市
- 43 支那の都市
- 44 支那の都市
- 45 支那の都市
- 46 支那の都市
- 47 支那の都市
- 48 支那の都市
- 49 支那の都市
- 50 支那の都市
- 51 支那の都市
- 52 支那の都市
- 53 支那の都市
- 54 支那の都市
- 55 支那の都市
- 56 支那の都市
- 57 支那の都市
- 58 支那の都市
- 59 支那の都市
- 60 支那の都市

支那

横濱三君と沖村介君

- 61 支那の都市
- 62 支那の都市
- 63 支那の都市
- 64 支那の都市
- 65 支那の都市
- 66 支那の都市
- 67 支那の都市
- 68 支那の都市
- 69 支那の都市
- 70 支那の都市
- 71 支那の都市
- 72 支那の都市
- 73 支那の都市
- 74 支那の都市
- 75 支那の都市
- 76 支那の都市
- 77 支那の都市
- 78 支那の都市
- 79 支那の都市
- 80 支那の都市

阿修羅作題画の幅





大正十年

關係個野

1. 帝大工学部 教授
2. 内務 肥後建設課長 工學博士
3. 大森 渡戸定建屋官務顧問
4. 内務 尾形定保郎 建築師
5. 内務 中本竹太郎 建築師
6. 及第 北地子保 建築師
7. 箱根 朝鮮洋行 工務課長
8. 榎本 日見北次郎 建築師

1. 早稻田大學講師
2. 上野洋行 建築師
3. 野田洋行 建築師
4. 東京市和博會館顧問
5. 有栖川宮御家顧問

1. 大宮小田急別荘 建築師
2. 笠池五右衛門 建築師
3. 早稻田大學設計 建築師
4. 大森洋行設計 建築師
5. 三田洋行設計 建築師
6. 田端八郎 建築師

| | |
|----------|--------|
| 浅草 | 311.04 |
| 日光 | 216.70 |
| 増上寺 | |
| 根本中堂 | 268.7 |
| 124'x78' | |


青森市
 浦所字上田所
 師範二部校外
 生舎
 河野康彦

立石寺本堂

629 (同前) 在外部人
 629 (草) — 10日 900, 1100, 1300

105'3" x 95'9" = 280.2
 向 50'4" x 22' = 30.87
 180%

4. 大佛特 同
 5. 壇上 - 308
 6. 一
 7. 1052
 8. 957
 9. 946
 10. 5260
 11. 2468
 12. 2468
 13. 1000
 14. 98
 15. 238
 16. 208



1113
 701
 1113
 7791
 780213

三佛堂 増上寺
 20'3" x 18' = 360
 三佛堂
 111'3" x 70'1" = 217.57
 36 | 780213 | 217
 72
 30 202
 272

パライン紙 手紙
 捕費表
 針
 元名紙

府下 東大久保
 新田 栗四八九
 前田 健二郎



二十万貫

七崎小學校 河野康彦
 コンドル博士紀念奉養會
 実行委員長
 古市
 浅草区橋場町八〇
 今井三記
 山里 甲六九
 提井 恒

17 大町 町見分
 20 土時 日中
 21 四叶 和風
 24 一吋 有指

大正十年 要領多

百二十円

1. 東京港 — 磯崎港泊
2. 磯崎港 — 磯崎港泊
3. 磯崎港 — 磯崎港泊
4. 東京港 — 東京港

百三十円

1. 東京港 — 長野泊
2. 長野港 — 金山泊 倉次泊
3. 倉次港 — ~~金山~~ 長野泊
4. 東京港 — 東京港

百十円

1. 東京港 — 北条泊
2. 北条港 — 磯崎港泊
3. 磯崎港 — 磯崎港泊
4. 磯崎港 — 東京港

百円

1. 東京港 — 中津泊
2. 中津港 — 湯中泊
3. 湯中港 — 中津港泊
4. 中津港 — 東京港



運ハ好運雲運入りルテ絶へる喜入ノ周囲ヲ衝ク好運
 之ヲ捕ルルニ本編ハ西片田一〇
 鏡若ク見ル所モ
 遠近シテ居ル者
 八号
 七、成功の基ハ學子ナリ
 八、不學をシテ成功スルハ倖倖ト
 天才トモテ、庸才ノ操業ナラス
 成功とは何ぞヤ
 二、余の所謂成功
 三、成功ハ運ニアリ
 四、運ヲ捕ふるは識マアリ
 五、識を得るは修業ナリ
 六、修業は學子ナリ

謹啓御尊家御一統棲益御健勝に渡らせられ候段奉大賀候

再而弊社發行の雜誌「現代」は斯界未曾有の成績を示し申候事偏に御
座候の賜と奉深謝候 就ては尙一層の發展を遂げ度給ぬく現代諸名家
の御高見を掲載して廣く讀者に相見えたり考に御座候 就ては御繁忙
中毎度甚だ恐れ入り候へ共 同誌本月號誌上に於て別項につき先以
て御高教相仰度社中一同の希望に御座候間衷情御洞察の上是非々々御
聞入れ下され度奉懇願候 尚誠に勝手がましく候へ共編輯の都合上
十月十日までに御回答賜り度折入て御願申上候 敬具

大正十年 十月 八日

大日本雄辯會

「現代」編輯部

成印石成印 命崎美





() 會 學 築 建 十年總收入

| | | | | |
|------|------|-------|-----------|--------|
| 小寺 | 500 | | 大塔 | 4000 |
| 鶴岡 | 150 | | 早稲田 | 880 |
| 八代 | 100 | 750 | 原野庄
神安 | 1000 |
| 平田 | 300 | | 年未収入 | 8000 |
| 熱田 | 1000 | | | 13880. |
| 上野 | 500 | | | |
| 遠水宮 | 100 | | | |
| 文部 | 100 | | | |
| 明法作樂 | 700 | | | |
| 酒院 | 600 | | | |
| 朝野 | 1000 | | | |
| 大塔 | 180 | 4480 | | |
| 坊上寺 | 500 | | | |
| 日光 | 500 | | | |
| 有栖川 | 1000 | | | |
| 持世舎 | 350 | | | 750 |
| 獎勵費 | 500 | | | 4980 |
| 小寺追加 | 2200 | 3050 | | 3050 |
| 小寺追加 | 200 | 8280. | | 8280 |
| 区済会 | 500 | | | |
| 諸掛補助 | 200 | | | |
| 年未親費 | 500 | | | |
| | | 1200. | 引 | 7000円. |

